

# 四国8の字ネットワークの整備促進

政策提言先 国土交通省

## 政策提言の要旨

本県では、「若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現を目指して、販路の拡大による地産外商の強化や新たな観光拠点の整備による観光誘客などの取り組みを進めています。「四国8の字ネットワーク」は、こうした経済活性化の取り組みと一体となって、商圈や交流人口のさらなる拡大等、より大きな効果を地域にもたらすものです。

また、南海トラフ地震発生時に甚大な被害が想定される本県では、命を守りつなぐための防災拠点の機能強化等を推進しています。防災拠点間の連携強化や広域からの円滑な支援体制の事前構築による地域防災力の向上に加え、近年、激甚化する豪雨災害等に対する県全体の防災力を向上させるためにも、災害に強い「四国8の字ネットワーク」は不可欠な基盤です。

このため、道路関係予算全体を拡大したうえで整備に必要な予算を確保し、経済活性化の要となり大規模災害時の生命線となる「四国8の字ネットワーク」の整備を早急に進めていただくよう提言します。

## 【政策提言の具体的内容】

**地域経済の活性化を支え、大規模災害時の備えとして不可欠な四国8の字ネットワークの整備は急務であり、以下の項目を提言します。**

### 1. 事業中箇所 の早期開通

早期供用開始により、地域に様々な効果がいち早くもたらされます。

【早期開通に向けた整備促進、補助事業箇所の予算確保】

- 四国横断自動車道：窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路
- 高知東部自動車道：南国安芸道路（高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西）
- 阿南安芸自動車道：安芸道路、海部野根道路、野根安倉道路（直轄権限代行）、北川道路2-2工区（補助事業費の確保）

### 2. 計画段階評価完了区間の早期事業化

高速道路ネットワークの構築により、整備効果を最大限発揮することが可能となります。

- 四国横断自動車道：宿毛～内海
- 阿南安芸自動車道：奈半利～安芸

### 3. 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の4車線化の着実な実施

暫定2車線区間の4車線化により、安全で安定した利用の確保と災害への備えが高まります。

- 高知自動車道：土佐PA～須崎東

## 【政策提言の理由】

◇阿南安芸自動車道 野根安倉道路の直轄権限代行による新規事業化は、四国8の字ネットワークの整備の加速化につながるものであり、感謝を申し上げます。

◇高速道路ネットワークは、地域の経済活動にとって、より大きな効果をもたらすものであるとともに、大規模災害への備えとして地域の防災力の向上に不可欠であることから、道路関係予算全体を拡大したうえで、早急に整備が進められるべきと考えます。

【高知県担当課】土木部 道路課

# 四国8の字ネットワークの整備促進

## 整備状況

- 凡例
- : 開通済 (有料・4車線)
  - - -: 開通済 (有料・暫定2車線)
  - : 開通済 (無料・2車線) (暫定2車線含む)
  - : 事業中
  - : 一般国道
  - : 計画段階評価完了区間
  - : 調査中区間 (県施工)
  - : 主なIC、JCT
  - : 開通予定年度
  - ⚓: 重要港湾
- ※事業中区間のICの名称は一部仮称

### ■四国8の字ネットワーク



## 地域経済の活性化を支え、大規模災害時の備えとして不可欠な四国8の字ネットワークの整備は急務

### 1 事業中箇所早期開通

- 四国横断自動車道: 窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路
- 高知東部自動車道: 南国安芸道路、高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西
- 阿南安芸自動車道: 海部野根道路、野根安倉道路(直轄権限代行)、安芸道路、北川道路2-2工区(補助事業費の確保)

### 2 計画段階評価完了区間の早期事業化

- 四国横断自動車道: 宿毛～内海
- 阿南安芸自動車道: 奈半利～安芸

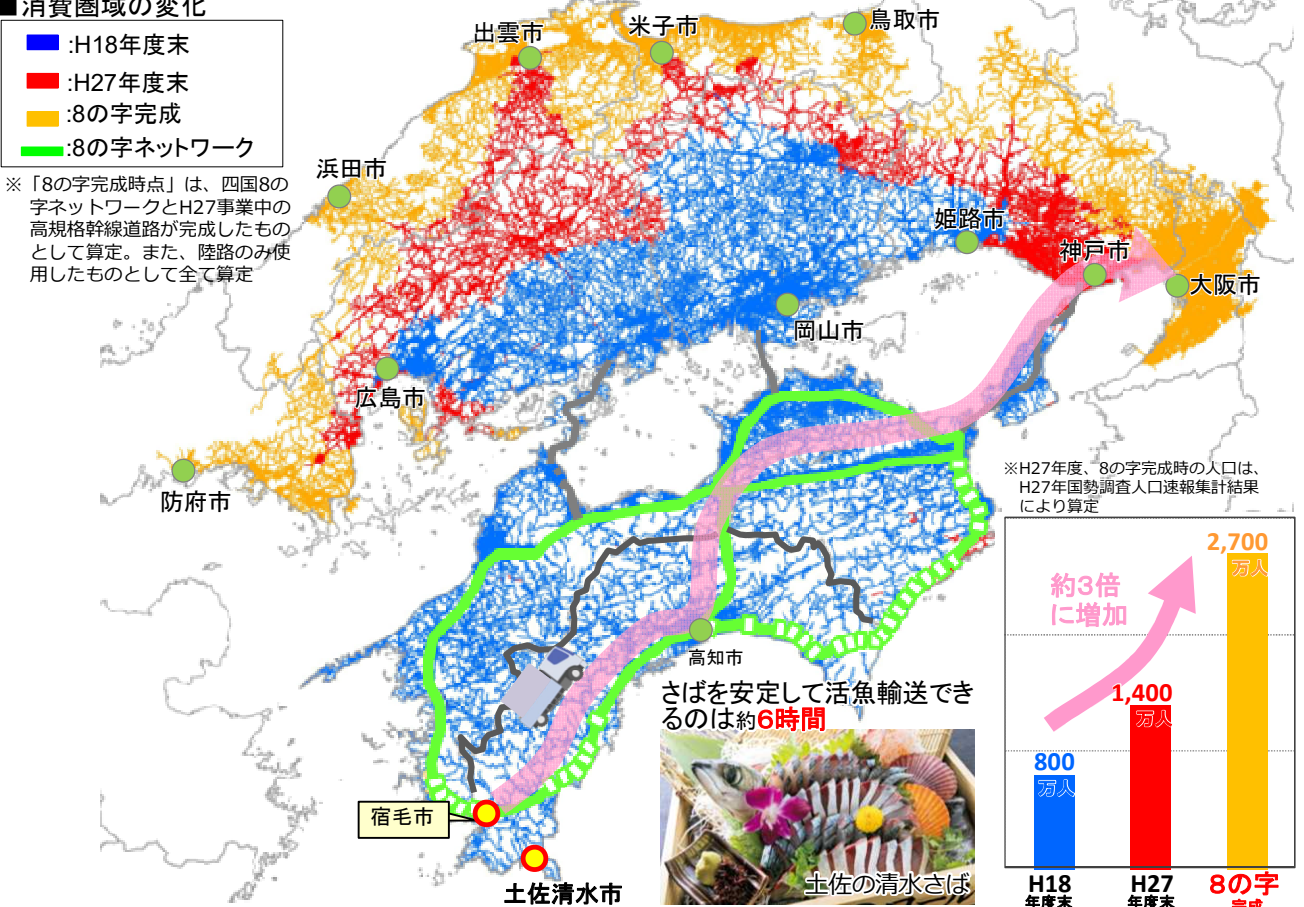
### 3 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の4車線化の着実な実施

- 高知自動車道: 土佐PA～須崎東

3か年緊急対策後も中長期的視点に立って必要・十分な予算の確保をお願いします

消費圏拡大【西部地域】

●宿毛市からの消費圏域(6時間圏域)の拡大  
■消費圏域の変化



●地域の特産物を新鮮な状態で輸送できるエリアの拡大【土佐清水市】

■「土佐の清水さば」の活魚を提供する飲食店が関西に開店(7店舗)

■遠方への活魚輸送に不可欠な高速道路

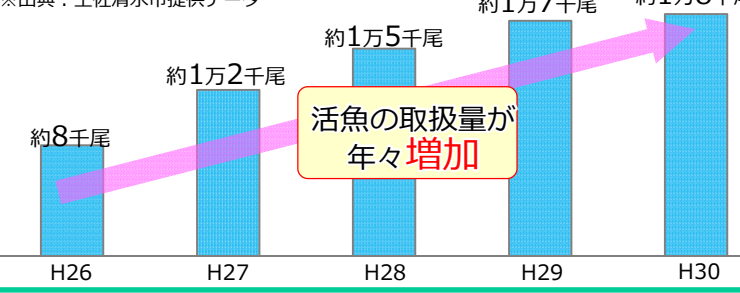
■養殖魚の加工能力県内最大規模の水産加工施設が操業開始(R1.7)

2017年7月オープン  
『土佐清水ワールド 三宮中央通店』(神戸市中央区)

活魚での出荷によりさばの単価が3~5倍

(高知自動車道)

■「土佐の清水さば」の活魚取扱量推移



8の字の整備 特産物の輸送コストの削減などにより、産地間競争力が高まる

●産地加工体制の強化による付加価値の向上【宿毛市】

・事業内容：養殖魚の加工等

・県内新規雇用者：22名(R1.12現在)

・対米HACCP認証取得予定

・主な加工品(フィレ)

加工量約1,600尾/月 (ブリ)

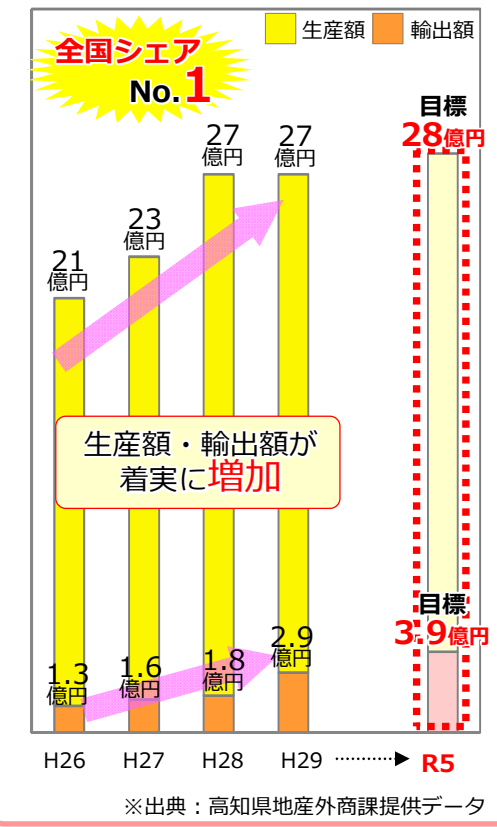
加工量約2,000尾/月 (マダイ)

輸出拡大【東部地域】

●地形が急峻で地質が脆弱な国道493号では大規模な崩壊や落石が頻発



●高知県産ゆず生産額・輸出額の推移



●高知県のゆず生産の安定化・効率化【北川村】

■国道493号などを利用して出荷

■新たなゆず園地の整備

集出荷場へゆずを運ぶ様子

苗木が植えられた北川村宗ノ上地区の園地(R2.5)

【整備状況】  
 H27~R1:新規就農者累計10名  
 H30~R2:4地区5.4ha

生産地からの主な輸出ルート(青果の場合):北川村→成田空港→EU

現在の主な出荷ルート R493→R55→[E55]→[E32]→(飛行機)

8の字完成後の主な出荷ルート [E55]→(飛行機)

輸送時間 ▲1時間30分

※野友IC~成田IC間の片道の所要時間の比較

産地間競争力の向上



# 四国8の字ネットワークの整備促進【地域の防災力の向上】

## 高速道路に近接した高台への防災拠点の移転「南海トラフ地震に備える」

### ●宿毛市(市街地の長期浸水)



### ●黒潮町(全国最大34mの津波に備える)



## 四国8の字ネットワークの整備

- ・県外等からの支援物資や救助・救援活動を行う支援部隊の円滑な受け入れ体制を構築
- ・防災拠点港との連携強化により、四国西南地域の防災力向上に寄与

## 被災から明らかとなった4車線化の重要性「災害への備えを高める」

### ●【被災】2018年7月7日 高知自動車道「立川橋」の流失



### ●【6日後】2018年7月13日 対面通行による通行再開



### ●【約1年後】2019年7月8日 4車線による通行再開



- 四車線化
- ・早期の通行再開により、広域的な迂回を回避し、利用者の負担を軽減
  - ・通行を確保しながら、早期の全面復旧作業につながる